

事後評価調書

I 事業概要																											
事業名	農業農村整備事業（たん水防除事業）																										
地区名	しんほりかわ 新堀川地区																										
事業箇所	つしまし あいさいし 津島市、愛西市																										
事業のあらまし	<p>本地区は、愛知県の北西部に位置し、北側に二級河川領内川、東側は二級河川新堀川に囲まれた津島市と愛西市に跨る流域 574ha の排水を担う農業用排水機場を整備するものである。地区内の排水については、本地区内の全域がゼロメートル地帯であるため、洪水時以外の通常時においても根高排水機場により領内川へ強制排水し、向島排水機場により新堀川へ強制排水している。</p> <p>しかし、既設排水機場の老朽化に伴う排水能力の低下や、近年の都市化の進展による降雨流出量の増加により、排水状況は著しく悪化し、豪雨時にはしばしば湛水被害が生じていた。</p> <p>このため、排水能力を低下した既設機場を更新し、湛水被害を未然に防止することにより、農業経営の安定と県民生活の安全・安心を図ることを目的として、2008 年度からたん水防除事業新堀川地区を実施し 2019 年度に完了した。</p>																										
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>排水機場を更新整備し、農地、農業用施設及び公共施設等の湛水被害を防止する。</p> <p>（計画基準雨量 336mm/3 日、1/20 年確率雨量）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																										
事業費	事業費		内訳																								
	22.6 億円		■工事費 19.3 億円、■用補費 2.2 億円、■その他 1.1 億円																								
事業期間	事前評価時	2008 年度	着工年度	2010 年度	完成年度	2019 年度																					
事業内容	排水機場 2 か所																										
II 評価																											
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>事業完了以降、2022 年 7 月 9 日～7 月 11 日に最大 3 日連続雨量 214.5mm（最大 1 時間雨量 53.0mm）を観測したが、農地や公共施設等の湛水被害は発生していない。</p> <p>降雨実績 （愛西観測所降雨データ）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>計画</th> <th>2019</th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大 3 日連続降雨量</td> <td>336.0 mm</td> <td>110.0 mm</td> <td>172.0 mm</td> <td>179.5 mm</td> <td>214.5 mm</td> <td>129.5 mm</td> </tr> <tr> <td>（最大 1 時間降雨量）</td> <td>(54.1 mm)</td> <td>(31.0 mm)</td> <td>(47.0 mm)</td> <td>(34.5 mm)</td> <td>(53.0 mm)</td> <td>(42.0 mm)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>最大 3 日連続雨量、最大 1 時間雨量共には計画基準雨量以下であるが、事業完了以降、湛水被害は発生しておらず、本事業は地域の農業経営の安定と県民生活の安全・安心に寄与していると評価できる。</p>					区分	計画	2019	2020	2021	2022	2023	最大 3 日連続降雨量	336.0 mm	110.0 mm	172.0 mm	179.5 mm	214.5 mm	129.5 mm	（最大 1 時間降雨量）	(54.1 mm)	(31.0 mm)	(47.0 mm)	(34.5 mm)	(53.0 mm)	(42.0 mm)
	区分	計画	2019	2020	2021	2022	2023																				
最大 3 日連続降雨量	336.0 mm	110.0 mm	172.0 mm	179.5 mm	214.5 mm	129.5 mm																					
（最大 1 時間降雨量）	(54.1 mm)	(31.0 mm)	(47.0 mm)	(34.5 mm)	(53.0 mm)	(42.0 mm)																					
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>																										

②事業効果の発現状況	【費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化】																																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">項 目</th> <th style="width: 15%;">事前評価時 (2007)</th> <th style="width: 15%;">再評価時 (2012)</th> <th style="width: 15%;">実 績 (2019)</th> <th style="width: 35%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">事業期間</td> <td style="text-align: center;">2008～2015 (8年間)</td> <td style="text-align: center;">2008～2017 (10年間)</td> <td style="text-align: center;">2008～2019 (12年間)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">事業費 (億円)</td> <td style="text-align: center;">工事費</td> <td style="text-align: center;">23.1</td> <td style="text-align: center;">24.4</td> <td style="text-align: center;">19.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">用地補償費</td> <td style="text-align: center;">2.6</td> <td style="text-align: center;">2.7</td> <td style="text-align: center;">2.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他</td> <td style="text-align: center;">2.7</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">28.4</td> <td style="text-align: center;">29.1</td> <td style="text-align: center;">22.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">効果の 算定要因</td> <td style="text-align: center;">流域面積</td> <td style="text-align: center;">574.4ha</td> <td style="text-align: center;">574.4ha</td> <td style="text-align: center;">574.4ha</td> <td style="text-align: center;">増減なし</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">農地面積</td> <td style="text-align: center;">223.3ha</td> <td style="text-align: center;">221.4ha</td> <td style="text-align: center;">217.4ha</td> <td style="text-align: center;">A=4.0ha 減</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">宅地等面積</td> <td style="text-align: center;">351.1ha</td> <td style="text-align: center;">353.0ha</td> <td style="text-align: center;">357.0ha</td> <td style="text-align: center;">A=4.0ha 増</td> </tr> </tbody> </table>					項 目	事前評価時 (2007)	再評価時 (2012)	実 績 (2019)	備 考	事業期間	2008～2015 (8年間)	2008～2017 (10年間)	2008～2019 (12年間)		事業費 (億円)	工事費	23.1	24.4	19.3		用地補償費	2.6	2.7	2.2		その他	2.7	2.0	1.1		合 計	28.4	29.1	22.6		効果の 算定要因	流域面積	574.4ha	574.4ha	574.4ha	増減なし	農地面積	223.3ha	221.4ha	217.4ha	A=4.0ha 減	宅地等面積	351.1ha	353.0ha	357.0ha
項 目	事前評価時 (2007)	再評価時 (2012)	実 績 (2019)	備 考																																															
事業期間	2008～2015 (8年間)	2008～2017 (10年間)	2008～2019 (12年間)																																																
事業費 (億円)	工事費	23.1	24.4	19.3																																															
	用地補償費	2.6	2.7	2.2																																															
	その他	2.7	2.0	1.1																																															
	合 計	28.4	29.1	22.6																																															
効果の 算定要因	流域面積	574.4ha	574.4ha	574.4ha	増減なし																																														
	農地面積	223.3ha	221.4ha	217.4ha	A=4.0ha 減																																														
	宅地等面積	351.1ha	353.0ha	357.0ha	A=4.0ha 増																																														
③事業実施による環境の変化	<p>【事業期間に対する評価】 事業期間を2年延長したが、既存の排水機場を活かしながら工事を進めたため、期間延長による大きな影響は無かった。</p> <p>【事業費に対する評価】 工事費の積算精査及び工事の入札結果（請負差額）等により、再評価時(2012年)より事業費が6.5億円減で事業完了できた。</p> <p>【効果の算定要因に対する評価】 再評価時(2012年)と比較して、流域面積および農地面積の大きな変動は無い。 排水機場の整備により湛水被害が防止されており、効果については、計画どおり発現していると評価できる。</p>																																																		
	<p>工事施工にあたり、低振動、低騒音の作業機械を使用するなど周辺環境に配慮したことから、自然環境や生活環境へのマイナスの影響はほとんどない。</p>																																																		
III 対応方針（案）																																																			
今後の事後評価の必要性	主要目標が計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。																																																		
改善措置の必要性	主要目標が計画通り達成されているため、改善措置は不要である。																																																		
同種事業に反映すべき事項	更新整備を行う場合は、既設の施設を活かしながら施工するなど、事業実施中においても湛水被害防止に配慮する。																																																		
IV 事業評価監視委員会の意見																																																			
新堀川地区の対応方針(案) [改善措置等必要なし] を了承する。																																																			
V 対応方針																																																			
改善措置等必要なし。																																																			